

流山市市民参加推進委員会の評価シート

対象事業名	TX沿線整備地区の字区域及び名称変更事業
担当課	総務課

① 市民参加の方法の選択について

当該地区自治会役員を多数含めた審議会と対象地元住民への説明会の二つの方法を選択したことは妥当と判断する。

《各委員からの意見》

・形式的に見れば、地区内自治会代表から成る行政区域制度審議会と、当該地域の地元説明会や自治会説明会を選択しており、妥当な市民参加方法を選択したということになるが、名称変更には歴史ある名称も含んでいたことを考えると、さらに第3の方法（パブリックコメント）を実施し、広く市民から意見を聞いてもよかつたのではないか。

・説明会は、決まったことの伝達になりがちなるため、説明会以外に意見交換会を設けるべきではなかったか。

・審議会委員に、当該地区内の自治会の代表者を選出したことは、地域内住民への周知、要望の聴取などの点で評価できるが、地域の名称等の変更は、その地域住民以外にも関心を持つ人が多くいる場合が多いため、パブリックコメントや意見交換会の手法も必要ではなかったか。

② 市民参加の方法のスケジュールの妥当性について

自治会役員と関係機関職員の構成メンバーによる審議会の結果内容の公開、住民の出席の都合を配慮（土、日曜日）した説明会開催等、市民目線の適切なスケジュール設定であると評価する。

《各委員からの意見》

・最初に住民説明会により地元の方の意見を取り入れてから審議会を行ったこと、住民説明会を土、日曜日に行っている点等を評価したいが、説明会対象者を自治会加入者と限定している姿勢がみられる点が非常に残念である。

・地元説明会と自治会説明会の違いが判然としないが、自治会未加入者のことも考慮すれば、地元説明会も複数回開催すべきと考える。

③ 事業の内容や市民参加の仕組みに対する市民等への情報提供について

地元住民の声を真摯に取り込み、市民参加を十分感じさせる仕組みで行ったことは評価する。

自治会回覧なども活用し、各自治会を中心に情報提供を徹底させ、さらに進捗情報をホームページの公開、理解を深めたうえで市民への説明会を開催実施する等のきめ細かな適切な取組は評価する。

《各委員からの意見》

・ホームページを活用し一般市民にも、地元説明会の結果を公表している点は評価する。

・自治会長に開催の1か月前に通知し、自治会回覧により周知を図ったとあるが、登記簿変更などで実際影響がある世帯数を考えるとその割には参加した人数が、少なかったことは残念である。

・自治会未加入の対象者の意見等を吸い上げるための手法がとられておらず、完全に無視された形となっている。自治会を通しての説明会以外に、公共施設等を利用した誰でも参加しやすい意見交換会やパブリックコメントなどで、広く市民に事業の説明をするべきではなかったか。

④ 改善点について

《各委員からの意見》

・地域の名称等の変更は、その地域住民以外にも関心を持つ人が多くいる場合が多いため、パブリックコメントや意見交換会の手法も必要ではなかったか。また、自治会未加入者のことも考慮すれば、広く市民一般への情報提供（広報、ホームページ等）を行い、地元説明会も複数回開催すべきと考える。

・自治会未加入者がパブリックコメントにより意見を提出する可能性もあるため、説明会についての告知、情報提供をしっかりとやるべきと考える。また、地名が流山の観光資源になる可能性もあるため、教育委員会や商工会との連携も検討すべきと考える。

・旧地名を残すなど、自治会の説明会に参加された方の意見を取り入れたことは評価するが、やはり、自治会未加入者の意見が全く反映されていない市民参加の手法の選択に疑問が残る。今後は、公共施設等を利用した誰でも参加できるオープンな形での意見交換会やパブリックコメントなどの手法も取り入れられたい。

・流山市内における整備地区の住所変更などの問題は、市内各地域で現在あらゆるところで行われている。地域によっては歴史ある地名などもあることから、実際に住所が変わってしまう地域住民だけではなく、流山市の住民にも意見が言える様な方法を検討されたい。

・歴史的地名の保存について役所内で問題提起され、市民への情報提供と意見を求めることを期待する。

⑤ 当該事業の評価について

A

-

+

B

-

+

C

-

+

D

-